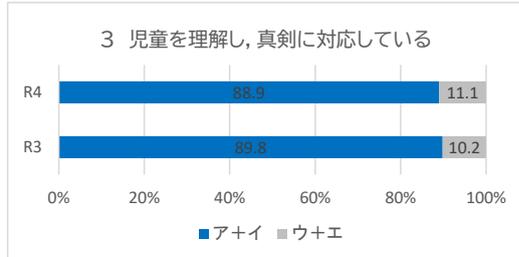
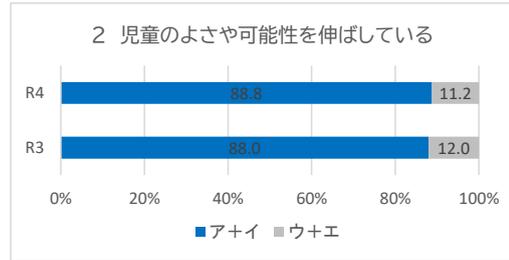
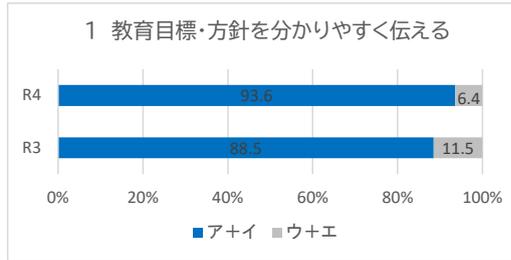


# 令和4年度 保護者アンケート結果と考察

## I 教育活動について

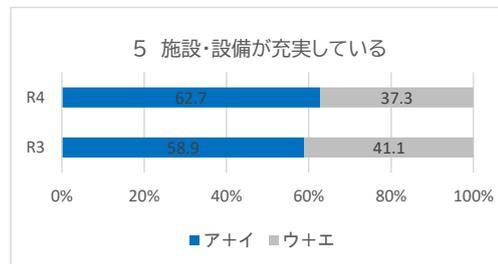
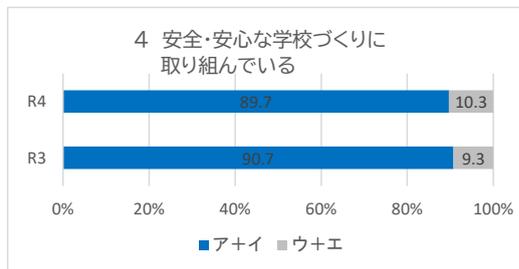


今年度は昨年度同様にコロナ禍のため、4月に参観日、学級懇談を開くことができず、学年はじめに保護者に対し教育目標を示す機会をもつことができなかつた。1の項目については、昨年度よりア・イ（できている）の数値が増加し、93.6%となった。できるだけ学校の様子が保護者にわかるように、学校長だより「メタセコイヤ」の発行、各学年の学年だより、学校ホームページの更新、PTA広報誌等により子どもたちの学校での様子をさらに広報していきたい。

2の項目では、昨年度と比べてほとんど変わっていない。3の「児童を理解し、真剣に対応している」では、昨年度よりア・イと評価した保護者が0.9ポイント減少し88.9%になっている。学校長のリーダーシップのもと、子どもたちの「挨拶・笑顔・感謝」あふれる学校をめざし、教職員が一丸となって子どもたちに対する教育活動に取り組んでいることが浸透していると考えられる。

どの項目についてもウ・エ（できていない）と回答した保護者が1割ほどもいる。今後はさらに保護者との連携に努め、教育活動に対する理解を得られるように心がけたい。

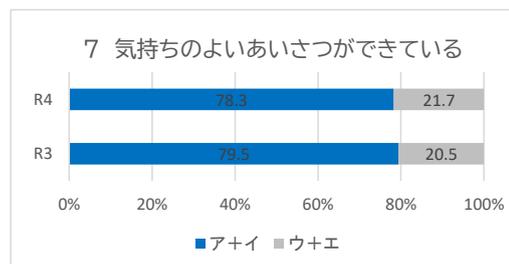
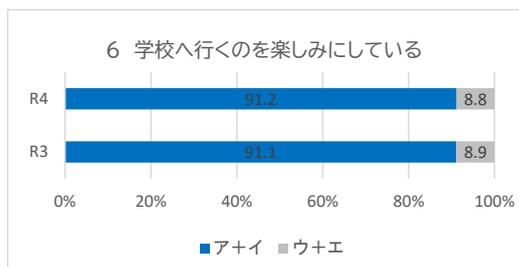
## II 教育環境について

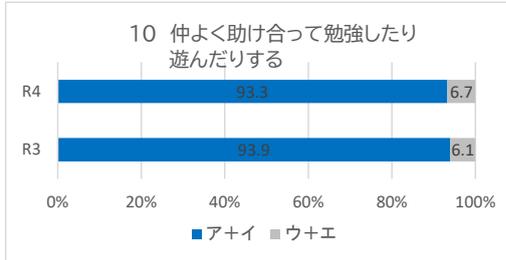
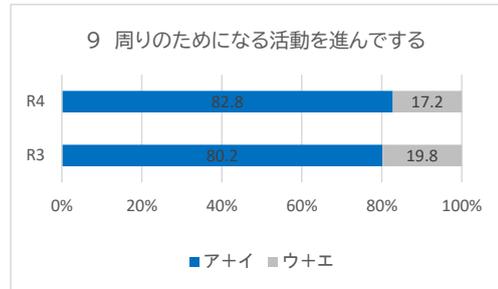
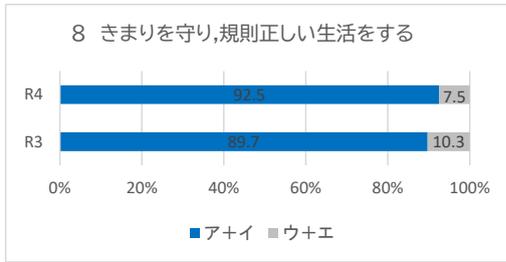


4の「安全・安心な学校づくり」に対する保護者の意識・関心は常に高い。自動車や自転車の通行量が特に多い本校では、毎日の登下校や放課後・休日の自転車の乗り方等、安全教育を繰り返し行っていかなければならない。また、地震や津波、火事、不審者等、緊急事態に備えた準備や、学校でけがや病気になった時の対応について、様々な設定での訓練や教師の説話を通して子どもたちにしっかりと理解させるとともに、保護者との連携を密にし学校と家庭が協力して安全対策を高めていきたい。

5の「施設・設備の充実」については、R元年度は全教室にエアコンを設置、R2年度は1人1台のタブレット端末やタブレット保管庫の整備、加湿機能付き空気清浄機の設置を行った。昨年度は大型テレビの入れ替えを行い、子どもたちが快適に生活できる環境の充実・改善を図った。今年度は、校舎の老朽化に対応した外壁の補修工事、またプールの老朽化したろ過機の交換等を行った。全職員で、日々の安全点検を怠ることのないように心がけていきたい。

## III 児童活動について





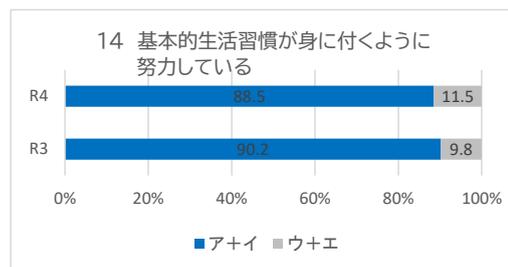
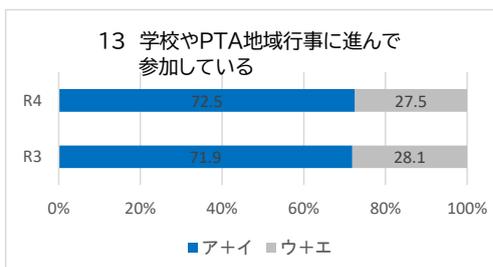
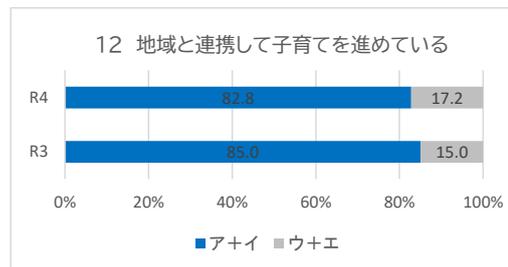
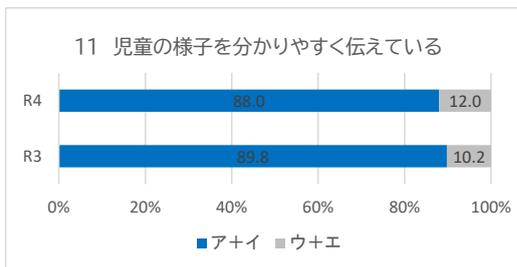
7の「気持ちのよいあいさつ」について、ア・イを選んだ人がおおよそ8割である。あいさつについては、本校の大きな課題であるため、今後も子どもたちにあいさつの重要性を説き啓発に努めるとともに、子どもたちの良き手本となるよう教師自身が率先してあいさつを行うことで、残り2割の改善を図っていききたい。

8の「きまりを守り、規則正しい生活をする」についても、「できている、そう思う」を選んだ人が9割近くで、今後も家庭と連携し、規則正しい生活が送れるよう適切な指導を行っていききたい。

9の項目「周りのためになる活動を進んでする」については、昨年度よりも少しポイントが上がっており、ア・イを選んだ人が8割である。低学年から人のために働くことのすばらしさにふれ、6年生になって委員会活動やボランティア活動などで活躍できる子どもたちを育てていきたい。

10の友達関係については、ア・イを選んだ人が93.3%と高く、保護者の意識や期待値も特に高い項目であるともいえる。しかし、子どもたちの生活を見ると、友達を傷つける言動も見られ、保護者の中には子どもの友達関係に不安、問題があると感じている人が多くいると考えられる。早期発見・早期対応のため、保護者との連携を高めていききたい。

#### IV 家庭・地域との連携



11の項目「児童の様子を分かりやすく伝えている」については、昨年度よりポイントが下がったが約9割の保護者がア・イを選んでいる。保護者や各家庭に対して、学校の取組や児童の学校生活の様子を様々な手段で伝えてきたが、まだまだ十分とは言えない。今後、さらにより開かれた学校となるよう、連絡帳や学年通信、学校ホームページ等の効果的な活用を心がけ、子どもたちの様子がより家庭に伝わるよう努めたい。

12, 13の項目については、コロナ禍のため本年度も地域との関わりがほとんどもてない1年となってしまった。また、PTAが参加する学校行事についても、縮小して行われた。しかし、参観日も運動会もたくさんの保護者の方が参観に訪れられ、保護者の関心の高さが伝わってきた。

また、朝の交通指導には、どの地方も朝早くから当番を決めて、子どもたちの安全のために通学路のポイントに立っけてくれている。見守ってくださっている保護者や地域の方に、子どもたちから進んで気持ちのよいあいさつができるよう指導していききたい。

14の「基本的な生活習慣の定着」については、昨年度より若干下がっているが、保護者の方が重要だと考えてくださることがわかる。学校のきまりや身に付けてほしい生活習慣、学習習慣をまとめた「よくわかる千松小学校」や「光る子10か条」を活用し、定着に向けて家庭と連携・協力を図っていききたい。